



協 育

東根市立第三中学校
学校だより
令和2年度 第7号
(令和3年1月12日)
発行者：校長 加藤淳一

「明けない夜はない」 三中生と共に信じて

保護者の皆様、東郷・高崎地区の皆様、旧年中は物心両面からのご支援を賜り、心より御礼申し上げます。日本が、世界がこれまで経験したことのない難局をむかえ、現段階では、誰も正しい答えを持つことができない日々が続いています。「コロナ禍」の中でただ一つ言えることは、「生命を守ること」「健康を保持すること」が最も大切であるということです。

そのような中、1・2学期、本校の生徒たちは多くのご支援を後ろ盾として、強さと柔軟さを発揮し、不可能と思われたことを可能にする教育活動を実践してきました。「スポーツフェスティバル」「岩手への修学旅行」そして、「しこたん文化祭」。数か月にわたる検討・準備期間を経て、やっとの思いで実現できました。観客の入場制限など、異例の運営にご理解とご協力をいただき、感染の防止に努めながら、事故やトラブルなど大過なく実施できたことで、各行事の「目指す生徒の姿」にたどり着くことができました。

また、日常の授業などの教育活動も、コロナ対応で改善しました。地域の皆様からの「教育振興費」で購入しましたパーテーションの活用や「3密回避」の小集団による学習を工夫して、やれることを少しでも増やす考え方のもと、魅力ある授業の創造に努めてきました。

「ウィズ・コロナ」の時代は、しばらく続く覚悟しております。生徒の健康・生命の安心安全を最優先としながら、「確かで豊かな学び」と「健やかな成長の機会」を保障する知恵と工夫が求められています。「考え・備え・動く」をキーワードとして、想像力をはたらかせながら2021年も三中だからこそでできる教育活動を展開してまいります。「丑（うし）」には、「結ぶ」「掴（つか）む」という意味があるそうです。感染予防対策が実を結び、夢や希望を掴みとる1年になるよう、今できることを積み重ねてまいります。

明けない夜はありません。必ず人間のもつ知恵と究める心が、この難局を打ち破ります。その時まで我慢しましょう。そして、今の分も幸せをつかむために歩き続け、ともに乗り越えましょう。

今後も、私たち教職員の力だけでは、安定した教育活動の維持継続が困難です。保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。何卒、新年もご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。もう一度繰り返します。明けない夜はありません。



「私だけのゴール」へ 自らの脚で一歩ずつ近づいていく！

～ 「常に輝く」 カッコいい先輩たちなら大丈夫！ ～

【 受験期を前に「入試激励会」 】

「フレイ・フレイ三中！がんばれ・がんばれ3年生！」響き渡る元気ハツラツとした応援の声。志を胸に秘めた受験生の真っ直ぐな眼差し。進路激励会が行われ、1・2年生からの力強い応援とエールが受験生の心にしっかり届きました。

また、1・2年生が心を込めて贈った24本の「メッセージ入りはちまき」にも、感謝と激励の気持ちが織り込まれていました。志望校合格に向けて、校内が一つになった空間。全校生の思いが共鳴した素晴らしい時間が流れました。受験生のみなさん、あの温かいエールを胸に、残された時間を精一杯、自分を信じて歩いて下さい。「ゴールは近づいてこない。近づいていくのだ！」受験生のひたむきな姿を、私達はこれからも全力で応援し続けます。



応援団のエールと
手拍子による激励。

心のこもったはちまき贈呈
の様子（1・2年生より）。



激励会の後、合格
はちまきを締めて
気合を入れ直す
3年生24人の
勇者たち。



今を大事に生きる 未来を変えるために

～ 3学期始業式 全校生に贈った「今を生きろ！」～

未来をよりよいものにするためにはどうしたらいいか。答えを先に言ってしまうと「今という瞬間を大切に精一杯生きる」ということです。

数年前、3年生の高校入試前の面接練習をしたときに、ある生徒が言いました。「中学校では授業中に集中しなかったり、遅刻をしたり、やってはいけないことをしてしまったけれど、高校に行ったら生まれ変わって頑張ります。」私はその生徒に言いました。「大切なのは今だ。今きちんとできないで、高校に行ってからならできるなんてことはない。本当に変わりたいなら、今変わることが必要なのだ。」と。

数学で聞いたことがあるでしょうか。一本の線は、細かい点の集合だということを。学校生活という長い線は、実は「今という瞬間の点」がつながっているものです。「今を生きろ！」・・・これは私が担任をしてきたクラスの学級通信のタイトルです。今を大切に、今できることにすべての力を注ぐこと・・・今を大切に生きていかないと未来に花は咲かないというメッセージを込めたタイトルでした。

私たちの「今」はこれまでの「過去」の積み重ねであり、私たちの「未来」は「今」の一瞬、一瞬の積み重ねの先にあるものです。過去は過ぎてしまった時間ですから、今さら変えることはできません。でも未来は今の積み重ねの上にあるわけですから、今を一生懸命生きること、今やることに全力を尽くすことで変えられると思うのです。だから未来を変えるのなら、今を変えていくことがカギなのです。

3年生はもうすぐ受験本番です。今できることに今やるべきことに全力を尽くしてください。常に輝いているみなさんならば、必ず道は開けます。2年生はもうすぐ学校の顔となり、1年生はもうすぐ後輩をおかえることとなります。今、頑張らずに「そのうちに」とか「後で」とか言い訳をしていい加減に過ごしていれば、そのいい加減さの延長線にある未来もいい加減になってしまいます。

コロナ感染の予防を継続しながら、今を大切に、3学期も命を輝かせましょう。さあ、「次の学年の0（ゼロ）学期」のスタートです！

各学年代表が発表した「決意」を紹介します。（特に印象に残った部分を抜粋しました。）

◇3年：佐藤 拓郎（たくろう）くん

自分の「進みたい学校」を「進める学校」にするために、さらに追い込んでいきます。また、希望を叶えるため、自己管理の徹底を図るとともに、広い世界に飛び立つ格好いい人間になれるよう、優しさと常識を兼ね備えた「モラル」の部分も磨いていきます。

◇2年：仲野雄之介（ゆうのすけ）くん

3年生たちのように、不可能を可能にするかっこいい最上級生になれるよう見習っていきたいです。学習、生徒会、サッカーの三者を「三立」させ、充実した3年生0（ゼロ）学期になるよう2年生みんなと乗り越えていきたいです。

◇1年：後藤 希歩（きほ）さん

私は今、学級委員を務めています。クラスの反省点を今のうちになくして、いいところを伸ばしていく取り組みをしたいです。4月からは新1年生が入学してくるので、あこがれの先輩になるとともに、新3年生のサポートをしっかりしていきたいです。

2月の予定等

1・2年生の下校時間です。3年生は放課後の活動によって、違いがでます。詳細は、学年・学級だよりをご参照下さい。

日	曜	行 事 等	給食	部活	下校予定
1	月	全校集会 3年：私立高校入試	○	○	17:55
2	火	3年：私立高校入試	○	○	17:55
3	水		○	なし	14:45
4	木		○	○	17:55
5	金	※学校集金振替日 3年：公立高校推薦入試	○	○	17:55
6	土			◆	各部ごと
7	日			◆	各部ごと
8	月	全校集会	○	○	17:55
9	火		○	○	17:55
10	水	「EPデイ（エンパワーメント充電デイ）」 ⇒良さを伸ばす日・引き出す日・まかせる日 ※4時間授業 ※部活動なし	○	なし	13:40
11	木	建国記念の日		◆	各部ごと
12	金		○	○	17:55
13	土			◆	各部ごと
14	日			◆	各部ごと
15	月	全校集会 ※テスト前：部活動なし	○	なし	16:15
16	火	避難訓練・自己生活アンケート テスト前勉強会 ※テスト前：部活動なし	○	なし	17:15
17	水	※テスト前：部活動なし	○	なし	16:15
18	木	3学期期末テスト・専門委員会	○	なし	16:05
19	金	東根市PTA連合会評議員会（予定）	○	○	17:55
20	土			◆	各部ごと
21	日			◆	各部ごと
22	月	職員会議	○	なし	15:15
23	火	天皇誕生日		◆	各部ごと
24	水	東根三中PTA常任評議員会（19:00～）	○	なし	14:45
25	木		○	○	17:55
26	金		○	○	17:55
27	土			◆	各部ごと
28	日			◆	各部ごと

①PTA会長・副会長
②各専門部長・副部長
③各学年委員長・副委員長のみなさま、
よろしく願いたします。

【3学期始業式：「私だけの目標」を胸に抱き、生徒たちが元気に学び舎に集いました。】

4月に進級・進学し、スタートする学期は1学期。ならば、そこに強く結びつくこの時期は、その準備を意味し、「1の前の0（ゼロ）学期」と考えることもできます。大事な準備期間「0学期」がスタートします。生徒たちに、各学年ともこのような話をしています。今学期も三中生のもつ真面目さ、前向きさ、優しさを存分に発揮できるよう指導していきます。そして、コロナ禍にあっても、丑のようにゆっくりと、でも確実に前へ足を進め、次年度に向けて、準備をしていきます。保護者のみなさま、地域のみなさま、年末・年始休業も含め、いつも生徒たちを温かく見守っていただきありがとうございます。今後とも手を取り合って「地域の宝」を育てていけますよう、ご指導とご支援をよろしくお願いいたします。